

特定非営利活動法人 コウノトリ市民研究所

2024 年度事業報告書

1 事業の成果

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所は、1998 年に任意団体として発足して以来 2025 年 5 月を持って創設 27 年目を迎えた。この間コウノトリプロジェクトは大きく進展した。当研究所は本プロジェクトにおいて、地域の生物相に精通した団体として、生物調査、環境保全、環境教育、情報発信の面で地道な活動を展開し、一定の役割を果たしてきたといえる。

コウノトリプロジェクトの進展により、2005 年 9 月 24 日の放鳥、2007 年 7 月 31 日の野生下での巣立以降、豊岡盆地において野生コウノトリは普通に見られる鳥となった。今年は放鳥 20 周年を迎え、豊岡から全国へコウノトリが飛翔し、繁殖地も山陰地方から四国、九州、北陸、関東、上越へと広がり、今シーズンで野外のコウノトリは 500 羽を大きく超える見込みである。また、河川や水田、湿地、ビオトープの整備など環境整備も進められ、円山川の大規模な河川改修についても環境への配慮がなされ、2012 年 7 月には、「円山川下流域・周辺水田」がラムサール条約湿地に正式登録された。農業面ではコウノトリ育む農法が市域を越えて定着し、地域農業の振興と水田の環境回復に一定の効果を上げたと考えられる。一方、取り組みが長期にわたる中で様々な新しい課題も明らかになってきている。

このような状況の中で、当法人は以下の取り組み方針に基づき活動を展開してきた。

○コウノトリの野生復帰を市民の立場から支援する。

○豊岡盆地の生き物調査を通して自分たちの生活環境を見直す。

○生物調査、ビオトープ作り・環境保全、田んぼや自然体験施設などを活用した環境教育、この法人の目的に関係する情報発信に取り組む。

豊岡盆地の生き物調査では、研究員の専門性に基づいて豊岡市域の自然環境のモニタリング調査を実施してきた。また、国土交通省、但馬県民局、豊岡市などと連携した取り組みを行った。2024 年度は豊岡市の委託調査として、ノアの方舟事業に関する調査、アベサンショウウオに関する調査、神鍋山希少種に関する調査を実施した。また、高校生によるラムサール条約湿地の調査にも引き続き協力した。

ビオトープ管理では、コウノトリの郷公園西ビオトープ、田結湿地等において活動を展開した。また、神鍋高原、桃島池など各地の絶滅危惧種の保全活動にも参画した。

環境教育の分野では、2002 年より続く「田んぼの学校」が、多くの子供たちと保護者の参加を得て実施され、豊岡市との共同事業である「出張田んぼの学校」は、地域コミュニティに根差し定着している。また、2015 年 4 月より豊岡市立コウノトリ文化館の指定管理を受けることにより、自然体験施設を活用した環境教育を展開してきた。2024 年度は第 3 期 2 年目のコウノトリ文化館指定管理業務として、コウノトリ野生復帰に関する解説内容の充実、館内展示内容の刷新、魅力的なガイドウォーク、自然観察会などの開催に取り組んだ。さらに、多様な文化行事を通して多くの市民から親しまれる文化館となるよう努めた。市外からの来館者については、新型コロナウイルス感染症の収束以降、個人やインバウンドの来館者数は徐々に回復しているが、団体客は依然伸び悩んでいる。一方、全国に広がる新たな繁殖地などから学習を目的としてやってくる来館者からは高い評価をいただいていることが、直接の聞き取りやアンケートより読み取ることができる。

情報発信については、コウノトリ文化館のホームページを通して様々な情報を発信した。また、2005 年 11 月からは但馬ふるさとづくり協会の運営する但馬の総合情報サイト「但馬情報特急」の「たじまのしぜん」コーナーへの情報提供を毎月 4 回行い、インターネットを通じて広く情報発信を行っている。さらに、2014 年度から始まった豊岡市広報の自然コラムを年 4 回担当し 2022 年度までは「生き物いきいき」を、現在は「豊岡生きもの歳時記」を掲載している。販売事業については、普及啓発のために作成したコウノトリピンバッジ、コウノトリクリアファイルは、売り上げの一部をコウノトリ基金へ寄付し、各方面でも利用され人気を得ている。

各種審議会、協議会に参画し、地域の生物生息状況等について精通した NPO として提言等を行った。当会研究員が、豊岡市環境審議会、豊岡市生物多様性地域戦略策定委員会・同推進委員会、豊岡市文化財審議委員会（天然記念物分野の委員として）、国土交通省円山川自然再生推進委員会・同技術部会等に参画した。また、兵庫県が事務局を行っている「コウノトリ野生復帰推進連絡協議会」の会長には、当法人の上田代表理事が、「但馬・みらいと環境づくり協議会」の会長には、菅村副代表理事が就任している。

2 事業実施に関する事項

実施事業一覧

定款の事業名	項 目	内 容	備 考
1 生物調査	豊岡の生物モニタリング調査	・各研究員による生物モニタリング調査	
	各種団体と協力・共同した生物調査	・ノアの方舟調査（豊岡市委託） ・アベサショウオの生息調査（豊岡市委託） ・神鍋山希少種調査（豊岡市委託） ・ラムサール湿地生物調査への協力	
2 ビオトープ管理（維持管理・保全）	豊岡市内の湿地、ビオトープの整備・管理・保全 草原等の植生保全	・コウノトリの郷公園西ビオトープ管理作業 ・市内各地の湿地ビオトープと連携した活動（半坂池、桃島池、田結湿地等） ・植生保全（神鍋高原、文教府等）	
3 環境教育（田んぼや自然体験施設などを利用した環境教育）	田んぼの学校	・コウノトリ文化館周辺のビオトープなどで生きもの観察	12回 430人
	出張！田んぼの学校	・豊岡市内各地の水田や周辺の生きもの観察（講師派遣）	12件 254人
	その他の講師活動など	・小学校・地域コミュニティなど	小学校 13件 276人 その他 10件 254人
	豊岡市立コウノトリ文化館の管理運営と環境教育（豊岡市指定管理）	・コウノトリ野生復帰及び豊岡の自然環境・生物多様性などの解説 ・観光、視察、環境学習（小・中・高）	入館者 63,596人 国外 34カ国 553人 一般視察 30件 367人 議会・行政 40件 302人 研修 9件 167人 メディア 4件 14人 旅行会社 12件 65人 環境学習 104件 2,619人
		・郷公園ガイドウォーク 毎週土曜日（月2回郷公園と分担）	17回 195人
		・定例観察会 コウノトリ野鳥観察会・植物観察会	17回 120人 オフシーズン休止
		・自然観察会・自然体験 昆虫、キノコ・粘菌、クラフト、ビオトープ体験など	21回 591人
		・文化行事・交流行事 音楽コンサート、鶴見茶屋、ホテルのタベ、市民研究発表会など	9回 1,176人
		・コウノトリ関連・豊岡市の生物多様性に関する資料収集・各種展示の更新、施設の管理運営	
4 情報発信	各種情報発信 冊子等の発行 啓発グッズの作成と普及 審議会・委員会への参画	・ポスター、パンフレット配布 ・生きもの切り紙工作、コウノトリピンバッジ、コウノトリクリアファイルの販売 ・但馬情報特急たじまのしぜんブログ ・豊岡市広報にコラムを定期掲載 ・ホームページ、フェイスブックなど SNS の運営	

3 運営に関する事項

(1) 会議

- ① 第20回通常総会 2024年5月26日
- ② 第1回理事会 2024年5月22日 総会議案について等
- ③ 第2回理事会 2024年6月1日 役員の互選について
- ④ 第3回理事会 2024年10月30日 就業規則の一部改正について、職員報酬の改定について、上半期の活動状況・下半期の課題と対応等
- ⑤ 第4回理事会 2025年2月12日 1月までの活動状況・次年度の課題と対応等

(2) 事務局

豊岡市立コウノトリ文化館内に置く

(3) 会員数（2025年5月28日現在）

- ①正会員 35名 ②賛助会員 17名

4 財務諸表

(1) 貸借対照表

貸 借 対 照 表

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所
全事業所

[税込] (単位：円)
2025年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	1,085,328
現 金	125,474	未払法人税等	82,000
普通 預金	3,454,926	未払消費税等	710,900
現金・預金 計	3,580,400	流動負債 計	1,878,228
(売上債権)		負債の部合計	1,878,228
未 収 金	644,700	正 味 財 産 の 部	
売上債権 計	644,700	【正味財産】	
(棚卸資産)		前期繰越正味財産額	3,122,476
棚卸 資産	174,883	当期正味財産増減額	48,608
貯 蔵 品	414,040	正味財産 計	3,171,084
棚卸資産 計	588,923	正味財産の部合計	3,171,084
(その他流動資産)			
前払 費用	155,794		
その他流動資産 計	155,794		
流動資産合計	4,969,817		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建 物	79,489		
車両運搬具	1		
什器 備品	5		
有形固定資産 計	79,495		
固定資産合計	79,495		
資産の部合計	5,049,312	負債・正味財産の部合計	5,049,312

(2) 財産目録

財 産 目 録

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所
全事業所

[税込] (単位: 円)
2025年 3月31日 現在

《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現金	125,474	
普通預金	3,454,926	
現金・預金 計	3,580,400	
(売上債権)		
未収金	644,700	
売上債権 計	644,700	
(棚卸資産)		
棚卸資産	174,883	
貯蔵品	414,040	
棚卸資産 計	588,923	
(その他流動資産)		
前払費用	155,794	
その他流動資産 計	155,794	
流動資産合計		4,969,817
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建物	79,489	
車両運搬具	1	
什器備品	5	
有形固定資産 計	79,495	
固定資産合計		79,495
資産の部 合計		5,049,312
《負債の部》		
【流動負債】		
未払金	1,085,328	
未払法人税等	82,000	
未払消費税等	710,900	
流動負債 計		1,878,228
負債の部 合計		1,878,228
正味財産		3,171,084

(3) 活動計算書

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所

自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	31,000	
賛助会員受取会費	22,000	
【受取寄付金】		
受取寄付金	19,705	
【事業収益】		
受託事業	31,930,500	
行事参加費	76,800	
原稿料	120,000	
販売収入	546,250	
【その他収益】		
受取利息	3,439	
雑収益	8	
経常収益計		32,749,702
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
給料手当(事業)	18,447,610	
臨時雇賃金(事業)	573,650	
法定福利費(事業)	1,859,746	
福利厚生費(事業)	156,462	
人件費計	21,037,468	
(その他経費)		
売上原価	492,212	
諸謝金(事業)	210,995	
印刷製本費(事業)	726,262	
旅費交通費(事業)	143,860	
車両費(事業)	518,240	
新聞図書費(事業)	142,344	
通信運搬費(事業)	222,093	
材料費(事業)	211,996	
消耗品費(事業)	1,027,663	
消耗備品費(事業)	210,999	
修繕費(事業)	629,783	
電気(事業)	1,098,233	
水道(事業)	272,986	
ガス(事業)	1,199,408	
その他光熱(事業)	16,940	
減価償却費(事業)	217,864	
保険料(事業)	155,694	
リース料(事業)	223,526	
諸会費(事業)	5,000	
租税公課(事業)	12,100	
消費税(事業)	1,470,100	
支払手数料(事業)	58,805	
支払寄付金(事業)	39,185	
外注駐車場管理(事業)	313,500	
外注費(事業)	1,882,325	
その他経費計	11,502,113	
事業費計		32,539,581
【管理費】		
(人件費)		
人件費計	0	
(その他経費)		
通信運搬費	72,490	
消耗品費	6,041	
租税公課	450	
その他経費計	78,981	
管理費計		78,981
経常費用計		32,618,562
当期経常増減額		131,140
【経常外収益】		
経常外収益計		0
【経常外費用】		
固定資産除却損	6	
経常外費用計		6
税引前当期正味財産増減額		131,134
法人税、住民税及び事業税		82,526
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		48,608
前期繰越正味財産額		3,122,476
次期繰越正味財産額		3,171,084

(4) 財務諸表の注記

①重要な会計方針：財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会）によっている。

- ・棚卸資産の評価基準及び評価方法：最終仕入原価法によっている。
- ・固定資産の減価償却の方法：有形固定資産は定率法を採用している。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については、定額法によっている。無形固定資産は定額法によっている。
- ・消費税等の会計処理：消費税の会計処理は税込方式によっている。

②事業別損益の状況

勘定科目	全事業所	管理	環境調査	ピオトープ管	環境教育	情報発信
【経常収益】						
正会員受取会費	31,000	31,000	0	0	0	0
賛助会員受取会費	22,000	22,000	0	0	0	0
受取入金金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	19,705	0	0	0	19,705	0
講師収入	0	0	0	0	0	0
受託事業	31,930,500	0	511,500	0	31,419,000	0
行事参加費	76,800	0	0	0	76,800	0
原稿料	120,000	0	0	0	0	120,000
販売収入	546,250	0	0	0	0	546,250
受取 利息	3,439	3,439	0	0	0	0
雑 収 益	8	8	0	0	0	0
経常収益 計	32,749,702	56,447	511,500	0	31,515,505	666,250
【経常費用】						
給料 手当(事業)	18,447,610	0	0	0	18,447,610	0
臨時雇賃金(事業)	573,650	0	360,000	0	213,650	0
法定福利費(事業)	1,859,746	0	0	0	1,859,746	0
福利厚生費(事業)	156,462	0	0	0	156,462	0
期末在庫一期首在庫	492,212	0	0	0	123,002	369,210
諸謝金(事業)	210,995	0	0	0	210,995	0
印刷製本費(事業)	726,262	0	0	0	726,262	0
会 議 費(事業)	0	0	0	0	0	0
旅費交通費(事業)	143,860	0	0	0	143,860	0
車 両 費(事業)	518,240	0	300	0	497,590	20,350
新聞図書費(事業)	142,344	0	0	0	142,344	0
通信運搬費(事業)	222,093	0	0	0	222,093	0
材料費(事業)	211,996	0	0	0	211,996	0
消耗品 費(事業)	1,027,663	0	22,880	39,423	954,799	10,561
消耗備品費(事業)	210,999	0	0	0	210,999	0
修 繕 費(事業)	629,783	0	0	0	629,783	0
電気(事業)	1,098,233	0	0	0	1,098,233	0
水道(事業)	272,986	0	0	0	272,986	0
ガス(事業)	1,199,408	0	0	0	1,199,408	0
その他光熱(事業)	16,940	0	0	0	16,940	0
減価償却費(事業)	217,864	0	41,621	0	176,243	0
保 険 料(事業)	155,694	0	0	0	155,694	0
リース料(事業)	223,526	0	0	0	223,526	0
諸 会 費(事業)	5,000	0	0	0	5,000	0
租税 公課(事業)	12,100	0	7,100	0	5,000	0
消費税(事業)	1,470,100	0	23,027	0	1,417,078	29,995
支払手数料(事業)	58,805	0	1,310	0	57,495	0
支払寄付金(事業)	39,185	0	0	0	2,000	37,185
外注駐車場管理(事業)	313,500	0	0	0	313,500	0
外注費(事業)	1,882,325	0	0	0	1,882,325	0
事業費 計	32,539,581	0	456,238	39,423	31,576,619	467,301
通信運搬費	72,490	72,490	0	0	0	0
消耗品 費	6,491	6,491	0	0	0	0
【管理費】計	78,981	78,981	0	0	0	0
経常費用 計	32,618,562	78,981	456,238	39,423	31,576,619	467,301
当期経常増減額	131,140	-22,534	55,262	-39,423	-61,114	198,949
【経常外費用】						
固定資産除却損	6	6	0	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	131,134	-22,540	55,262	-39,423	-61,114	198,949
法人税、住民税及び事業税	82,526					
当期正味財産増減額	48,608					
前期繰越正味財産額	3,122,476					
次期繰越正味財産額	3,171,084					